

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	10 05 05	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	建設部河川課	
事業名	河川維持修繕事業(県単【河川】)				内線	3439	
					E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	M29 ~	根拠法令等	河川法第9条				
実施方法	工事委託により実施					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	県民の生命・財産を水害から守るため、河川管理施設の修繕及び河床堆積土砂の排除等を行い、現河川が有する機能を最大限発揮できる状態を確保する。また、堤防における草木の排除や天端の簡易舗装等により、河川環境の改善を図る。				
	対象	指定区間内の一級河川				
	目指すべき姿	地域住民の安全で豊かな生活を守るため、適時・適切な維持管理を実施し、良好な河川環境を維持する。				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理施設(堤防、護岸、水門)の小規模な修繕 ・洪水流下の障害となっている河床の草木、堆積土砂の排除 ・堤防天端の簡易舗装、補修 ・高水敷の整備 				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 (H24への繰越額:44,017千円) 1箇所当たり平均工事期間 1年
	最終予算額 (A)		千円	952,440	979,135	657,655	
	決算額 (B)		千円	804,242	935,118		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	746,204	848,047	657,655	
	概算人件費	従事する職員数	人	10.20	10.20	10.20	
	概算人件費 (C)		千円	84,833	84,232	84,232	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	889,075	1,019,350	741,887		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 県管理河川延長:L=4,802km (効率指標 算出式) 事業費 / 河川延長
	事業実施箇所数(活)	箇所	566	580	580	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 県管理河川延長あたりの事業	円/km	185	212	154	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分
	河川管理施設の修繕及び洪水流下の障害となっている河床の草木や堆積土砂の排除、高水敷の整備等を行い、河川機能・環境を維持する。		地域住民からの要望等を踏まえ、適時・適切な修繕・維持工事を行い、通常の出水対応ができた。		b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・事業の対象となる河川は、河川法により県が維持管理を行うこととなっている。 ・効果の早期発現の為に重点的な事業費の投資やコスト縮減等を促進し、事業の効率化を図ることに努めている。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	全国第2位の長さを持つ県管理河川の維持管理を行政サイドのみで実施していくのは非常に困難であるため、河川愛護活動、河川モニター等住民参加型の事業と協働し、効率的で適時・適切な維持管理を引き続き行っていく必要がある。				
	特記事項					